

京都から万博を盛り上げよう!



「大阪・関西万博」
京都支援協議会
サイトはこちら

2025年日本国際博覧会

〔略称「大阪・関西万博」〕

会期 2025年4月13日～10月13日



知ってる?

海外パビリオン Part5

建設が進む海外パビリオンの見どころをご紹介します。

アメリカ合衆国

テーマは「共に創出できることを想像しよう」。わび・さびから着想を得た三角形の木造建造物2棟の上にライトアップされたキューブが浮かぶように置かれ、LEDスクリーンが米国を象徴する画像や名所を映し出す。



Images credited to Trahan Architects

ベルギー

外観デザインは、「液体」「固体」「気体」という水の三態を表現する。展示では、ライフサイエンス、ヘルスケア分野における人間中心技術を展示する。ベルギー料理を提供するレストランも設置予定。



©BelExpo ©Carré 7

ポーランド

「未来を切り拓く遺産」がテーマ。木材が基調の外観は、ポーランドの創造性と革新性の波が広がることを表現している。館内では、定期的にポーランド出身の作曲家・ショパンのピアノ曲が楽しめる。



ルクセンブルク

「Doki Doki-ときめくルクセンブルク」をテーマに、循環経済の原則に基づいた先駆的な建築デザインと、インタラクティブな空間演出を提供する。ルクセンブルクの自然や人々の暮らしを紹介するほか、伝統料理も楽しめる。



©STDM | Luxembourg Pavilion Expo 2025 Osaka

入場チケット

お得な前売入場チケット好評販売中!

京都支援協議会ホームページでは、大阪・関西万博の前売入場チケットの購入申込を受け付けています。お早めにご購入ください!



購入申込はこちら

<前売り入場チケット購入の主なメリット>

- ・一日券の価格が会期中通常価格の**1割引**。(例: 大人7,500円→6,700円)
- ・**合計100枚以上**の購入で販売事務手数料として、購入金額の**2%が還元**(全券種対象)

いよいよ開幕間近! 夢洲会場を視察

京都商工会議所・京都経済同友会 合同見学会を実施～12月13日～

京都商工会議所の堀場会頭代行ほか役員・議員と京都経済同友会の内田代表幹事ほか役員・会員の合計約40名は、開幕4カ月前にあたる12月13日、大阪・関西万博の会場となる夢洲を視察しました。はじめに公益社団法人2025年日本国際博覧会協会の石毛事務総長から万博の準備状況等の説明を受けたあと、会場に移動し、1周2キロメートル、高さ12～20メートルの大屋根リングから、建設が進むパビリオン等を見学しました。参加者からは「大屋根リングの工法が素晴らしい」「開幕が楽しみだ」等の声が上がりました。開幕に向け、さらに準備が加速します。

※役職は視察日時時点。



大阪ヘルスケアパビリオン

ミライの都市生活を体験!

大阪府・市、関西経済連合会、大阪商工会議所、関西経済同友会などが参画する「大阪ヘルスケアパビリオン」は、「人」は生まれ変わる、新たな一歩を踏み出すという意味を含めた「REBORN(リボーン)」をテーマに、訪れた人々が「いのち」や「健康」、近未来の暮らしを感じ、新たな行動につながるような展示が行われます。なかでも大阪産業局と大阪商工会議所が運営する「リボーンチャレンジ」では、中小企業・スタートアップ400社以上が新しい技術やサービスを週替わりで展示します。京都発スタートアップ企業も多数出展しますので、ご来場の際はぜひお立ち寄りください。



提供: (公社)大阪パビリオン



提供: (公社)大阪パビリオン